## 「川越市幼児教育振興審議会」が開かれました

- 1 日時 令和6年5月10日(金) 10:00~11:30
- 2 場所 川越市教育委員会 東庁舎2階 教育委員会室
- 3 〈出席委員〉

山村 穂高、山本 正隆、鈴木 悠太、駒井 仁美、吉田 由子、大澤 奈々 横山 敦子、遠山 知子、大西 麗衣子、山﨑 真之

〈事務局職員〉 川越市教育委員会学校教育部教育指導課

- 4 会議次第
  - (1) 開会
  - (2) あいさつ
  - (3) 事務局紹介
  - (4)議事
    - ①令和5年度 幼児教育振興策事業報告
    - ②令和6年度 幼児教育振興策事業計画(案)
    - ③令和6年度 第47回幼保小連絡懇談会
    - ④令和7年度以降の幼保小連携について
  - (5) その他
  - (6) 閉会
- 5 審議内容及び意見の概要
- (1) 令和5年度 幼児教育振興策事業報告
  - 全員異議なく原案通り承認
- (2) 令和6年度 幼児教育振興策事業計画(案)
  - 全員異議なく原案通り承認
- (3) 令和6年度 幼保小連絡懇談会
  - 昨年度は「健康な心とからだ」が研究の主題であった。
  - 様式にある研究主題からは離れた内容で実践例を挙げているものも見受けられたので、 焦点を絞った研究をしていけるとよかったのではないか。
  - ・「それは主題に結びつくのか」と思われるものもあったが、良い意味での各園の理解 として捉えればよいのではないか。
  - ・公開授業の話や卒園生の話題になってしまう場面があった。資料をもとにグループでの話し合いを行うほうがよい。
  - 事例を使うことを広めて、協議の内容を深めたい。
  - 「10の姿」の共有。自ら意欲的に向かう姿があってこその「10の姿」があってそれが共有されたうえで話し合い、園・校に浸透させることが大事。
  - 参加しても現場の様子を理解していない方もいた。実際の現場がわかる人の方がよいのではないか。
  - ・ 資料など、担任が作成したものであっても、園長や責任者が必ず目を通しているもので、しっかり話をしていくことが大事であると思う。
  - 事例を書いた人、あるいは確認をした責任者が参加するなりしないと、活動が活かさ

れない。

・責任者が出ることについては、その取組を全体で行っているものであるという意味合いがある。各園・校2名以上の責任ある人が参加するものであることを理解した上で参加していくほうがよい。せっかく授業参観をするので、それを話したいことも理解できるため、事例集作成を依頼する時点で、その資料を使用して協議を進めることを、事務局から周知していただきたい。

## (4) 令和7年度以降の幼保小連絡懇談の連携について

- ・懇談会がテーマから脱線してしまうのは、話し合いたいことが多くあるからで、時間 が足りない。
- ・3月に連絡会を行うことになっているが、本校は1月に実施した。多数のお子さんが 入学する場合、お子さんがいる時間に見に行った、予定は3月となっているが、もう 少し早くてもよいのではと感じている。学級編成に向けて時期を検討していきたい。
- 早目の時期に園の公開をしてもよいのではないか。
- ・保育見学会を特に熱心に実施している。以前、小学校の先生にお声がけさせていただいたが来なかった。小学校教育の人は、そのような機会があったら参加したいと思われるものなのか知りたい。園が自主的に公開しても、それほど見学には来ないのでは。
- ・小学校の教員は公的な立場になるので、参加するなら拘束力があったほうがよいもの なのかどうか。
- ・幼稚園・保育園は毎日保護者が迎えにいく。良い話をたくさんできる。小学校でもぜ ひそうしていけるとよい。個人的には学校公開をしているところに見に行けると情報 交換できると考える。
- 連絡懇談会は毎回盛り上がって終わるが、緩やかな感じであっても集まれる機会など 持てるとよい。
- ・運動会 就学時検診の連絡はくるが、そこに学校公開日などが記載されていると参加 できる。
- ・公開日の後は、担任にとって保護者と話せる貴重な機会である。幼保小の懇談会がそ こに入ってくると、担任の負担になるのではないか。
- ・学校公開日の交流は、保護者と話せる貴重な機会なので、そこに合わせるのは難しい のではないか。ブロックごとに都合のいい日を確認して行けるかどうか。
- 各校の幼保小連携の機会について、小学校校長会での意見を交流する。
- ・情報共有する機会を、もう一回くらい増やしたい。小学校を起点として校長会などで 周知したりオンラインの利用を進めたりできればいいのではないか。
- ・子どもの様子を双方にみられる機会を設けていくとよい。運動会や懇談会、行事の際 なども活用していければよい。
- ・幼保小で話し合って初めてわかることもあり、そこが大切だと思う。それぞれの立場で大変だが、しっかりと進めてもらいたい。